

目次

序章 大和の食文化……………一

- 一 志賀直哉の旧宅……………二二
- 二 奈良にうまい物なし……………二三
- 三 民俗食の豊かさ……………二四

第一章 ソウルフードとしての茶粥……………一九

- 一 ドラマの茶粥と食通谷崎……………二〇
- 二 茶粥への思い……………二三
- コラム※茶粥と片仮名……………三七

第二章 穀物と人間 米・麦・稗……………三九

- 一 食文化の体系……………四〇
- 二 明治の大蔵省食料調査……………四二

三 穀物と人間……………四四

コラム※林宏の調査ノート……………六〇

第三章 茶 粥……………六一

- 一 粥食……………六二
- 二 茶粥のあらまし……………六四
- 三 大和の茶粥……………六八
- 四 ハナが咲く・入れオカイ・ドロコ……………八七
- 五 ツケ茶粥……………九二
- 六 茶粥の分布……………九三
- 七 近畿その他の茶粥……………一〇一
- 八 茶粥の用具……………一二七
- コラム※中家のオクドサン……………一二六

第四章 茶粥の起源説と歴史……………一二七

- 一 いろいろな起源説……………一二八

二 歴史の茶粥	一四二
コラム❖「題目立」の景清	一四四

第五章 奈良茶飯の登場	一四五
-------------	-----

一 明暦の大火	一四六
二 奈良茶飯の登場	一五一
三 飯屋の元祖 外食の始まり	一五九
コラム❖振袖火事	一六七

第六章 流行する奈良茶飯	一六九
--------------	-----

一 江戸の奈良茶	一七〇
二 上方の奈良茶と奈良茶船	一八〇
三 元禄文化と奈良茶	一八三
四 奈良茶の広がり	一八八
五 子規の奈良茶	一九〇
コラム❖奈良茶漬	一九三

第七章 奈良茶飯と東大寺	一九五
--------------	-----

一 茶粥から茶飯へ	一九六
二 料理本の奈良茶	一九七
三 東大寺の茶粥	二〇七
コラム❖中曾司のヒキチャ(挽き茶)	二二二

第八章 奈良茶碗	二二三
----------	-----

一 蓋付き飯茶碗	二二四
二 奈良茶碗の生産	二二〇
コラム❖コレクターの奈良茶碗	二二七

終章 スケープゴート茶粥	二二九
--------------	-----

参考文献	二三五
あとがき	二三六